

2020年度

事業報告

及び

計算書類等

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会

目 次

	頁
1 一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会事業報告書 (2020年4月1日から2020年8月31日まで) ……………	1～2
2 一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会 計算書類等 (2020年4月1日から2020年8月31日まで) ………	3～9
3 公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会事業報告書 (2020年9月1日から2021年3月31日まで) ……………	10～11
4 公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会 計算書類等 (2020年9月1日から2021年3月31日まで) …	12～21

1 一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会事業報告書 (2020年4月1日から2020年8月31日まで)

(1) 大会開催に向けた着実な準備の推進

(オリンピック中核28競技)

- ・大会開催基本計画に仮決定として位置付けた35競技会場について、競技の円滑な実施に向けて、関係者の動線や諸室の配置などの運営計画の作成のため、国内競技団体や施設所有者等との調整を進めた。
- ・サッカーなど調整中の競技会場について、競技会場の仮決定に向けて、引き続き国内競技団体や施設所有者等との調整を進めた。

(オリンピック中核28競技以外)

- ・パリオリンピック追加候補4競技について、追加決定後(2020年12月7日決定)、速やかに競技会場を仮決定できるよう国内競技団体や施設所有者等との調整を進めた。

(2) 選手村計画の検討

- ・メイン選手村について、必要なサービス施設の諸元をまとめるほか、後利用施設の一時使用の方法、仮設施設の仕様や大会後の再利用等について検討を行った。
- ・選手村の分散については、先催大会を参考に競技ごとの参加人数を想定の上、必要な宿泊施設の確保の方法について検討を行った。
- ・第20回アジア競技大会選手村後利用事業者募集に係る選手村関連事項について、内容の検討を愛知県及び名古屋市と協力して進めた。

(3) 宿泊の検討

- ・先催大会の宿泊実績等に関する情報を踏まえつつ、大会関係者別の宿泊施設配置計画の検討を進めた。
- ・大会関係者の宿泊施設を確保するため、業界団体やホテル等への協力依頼を行った。

(4) 輸送の検討

- ・仮決定した競技会場について、選手団及び観客の輸送にかかる輸送手段や輸送ルート、必要な輸送力の推計、渋滞箇所等の課題の調査と対応案の検討を進めた。

(5) 宣伝活動

- ・ 杭州アジア競技大会組織委員会（HAGOC）との共同PR動画を発表（7月21日）した。この動画を愛知・名古屋と杭州双方においてイベントなどで活用するほか、WEB媒体や公共施設で紹介する等共同PRの取組を進めた。

(6) マーケティング

- ・ スポンサー獲得などを担うマーケティング専任代理店の選定手続を進めた。

2 一般財団法人 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会計算書類等
(2020年4月1日から2020年8月31日)

貸借対照表

2020年08月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	336,292,057	220,513,856	115,778,201
未収金	406,736	54,953,000	△54,546,264
流動資産合計	336,698,793	275,466,856	61,231,937
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	1,480,000	0	1,480,000
什器備品減価償却累計額	△123,333	0	△123,333
預託金	212,160,000	212,160,000	0
その他固定資産合計	213,516,667	212,160,000	1,356,667
固定資産合計	216,516,667	215,160,000	1,356,667
資産合計	553,215,460	490,626,856	62,588,604
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,321,726	73,936,830	△69,615,104
預り金	31,096	49,200	△18,104
賞与引当金	0	2,004,628	△2,004,628
流動負債合計	4,352,822	75,990,658	△71,637,836
負債合計	4,352,822	75,990,658	△71,637,836
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	14,494,592	20,997,246	△6,502,654
寄付金	14,494,592	20,997,246	△6,502,654
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	534,368,046	393,638,952	140,729,094
正味財産合計	548,862,638	414,636,198	134,226,440
負債及び正味財産合計	553,215,460	490,626,856	62,588,604

正味財産増減計算書

2020年04月01日 から 2020年08月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金等	178,351,736	508,600,000	△330,248,264
愛知県受取負担金	118,630,000	302,431,000	△183,801,000
名古屋市受取負担金	59,315,000	151,216,000	△91,901,000
民間助成金	406,736	54,953,000	△54,546,264
受取寄付金	6,502,654	19,002,754	△12,500,100
受取寄付金振替額（指定正味財産から振替）	6,502,654	19,002,754	△12,500,100
雑収益	1,274	1,786	△512
受取利息	1,274	1,786	△512
経常収益計	184,855,664	527,604,540	△342,748,876
(2) 経常費用			
事業費	39,795,363	119,287,465	△79,492,102
給料手当	2,284,710	7,028,649	△4,743,939
賞与引当金繰入額	0	1,366,792	△1,366,792
法定福利費	1,967,025	4,560,982	△2,593,957
福利厚生費	0	14,875	△14,875
謝金	0	1,538,264	△1,538,264
旅費交通費	618,416	6,835,954	△6,217,538
消耗品費	544,854	758,473	△213,619
印刷製本費	943,428	1,446,321	△502,893
光熱水料費	128,810	282,088	△153,278
支払手数料	5,728	37,067	△31,339
通信運搬費	371,426	1,354,456	△983,030
広告宣伝費	787,800	35,203,028	△34,415,228
委託費	3,604,840	56,684,950	△53,080,110
賃借料	1,460,380	1,890,402	△430,022
減価償却費	123,333	0	123,333
消耗什器備品費	138,198	95,850	42,348
租税公課	41,977	120,295	△78,318
研修費	0	66,856	△66,856
廃棄物処理費	1,438	2,163	△725
雑費	26,773,000	0	26,773,000
管理費	4,331,207	14,678,123	△10,346,916
役員報酬	200,000	0	200,000
給料手当	1,209,553	3,280,036	△2,070,483
賞与引当金繰入額	0	637,836	△637,836

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
法定福利費	1,041,366	2,128,459	△1,087,093
福利厚生費	0	6,941	△6,941
謝金	0	1,371,536	△1,371,536
旅費交通費	66,685	1,034,902	△968,217
会議費	74,624	548,140	△473,516
消耗品費	272,378	353,955	△81,577
印刷製本費	345,721	674,949	△329,228
光熱水料費	68,193	131,641	△63,448
支払手数料	3,032	14,497	△11,465
通信運搬費	151,902	630,019	△478,117
委託費	53,650	2,892,038	△2,838,388
賃借料	773,141	877,010	△103,869
消耗什器備品費	47,977	15,750	32,227
租税公課	22,223	55,205	△32,982
研修費	0	24,200	△24,200
廃棄物処理費	762	1,009	△247
経常費用計	44,126,570	133,965,588	△89,839,018
当期経常増減額	140,729,094	393,638,952	△252,909,858
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	140,729,094	393,638,952	△252,909,858
一般正味財産期首残高	393,638,952	0	393,638,952
一般正味財産期末残高	534,368,046	393,638,952	140,729,094
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	40,000,000	△40,000,000
愛知県受取寄付金	0	17,780,000	△17,780,000
名古屋市受取寄付金	0	8,890,000	△8,890,000
(公財) 日本オリンピック委員会受取寄付金	0	13,330,000	△13,330,000
一般正味財産への振替額	△6,502,654	△19,002,754	12,500,100
寄付金(一般正味財産への振替)	△6,502,654	△19,002,754	12,500,100
当期指定正味財産増減額	△6,502,654	20,997,246	△27,499,900
指定正味財産期首残高	20,997,246	0	20,997,246
指定正味財産期末残高	14,494,592	20,997,246	△6,502,654
III 正味財産期末残高	548,862,638	414,636,198	134,226,440

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品

定額法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	3,000,000	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金 スポーツ振興 くじ助成金	独立行政法人日 本スポーツ振興 センター	54,953,000	406,736	54,953,000	406,736	未収金
合計		54,953,000	406,736	54,953,000	406,736	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
給料手当、法定福利費計上による振替	6,502,654
合計	6,502,654

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

事業報告の附属明細書

1. 該当がありません

財産目録

2020年08月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
流動資産			
現金	手許保管	運転資金	99,600
預金	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所	運転資金	336,192,457
未収金		スポーツ振興くじ	406,736
流動資産合計			336,698,793
固定資産			
基本財産			
定期預金	三菱UFJ銀行愛知県庁出張所	運用益を事業に使用している	3,000,000
その他固定資産			
什器備品	杭州アジア競技大会との共同PR動画	大会のPRに使用している	1,480,000
預託金		大会開催保証預託金	212,160,000
固定資産合計			216,640,000
資産合計			553,338,793
負債の部			
流動負債			
未払金		事業者等に対する未払金	4,321,726
預り金		源泉所得税等の預り金	31,096
流動負債合計			4,352,822
負債合計			4,352,822
正味財産			548,985,971

3 公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会事業報告書 (2020年9月1日から2021年3月31日まで)

(1) 大会開催に向けた着実な準備の推進

ア 競技

- ・パリオリンピック実施競技以外の実施競技の決定に向けて、アジア5地域及びOCA提案競技に係る情報収集や組織委員会提案競技に係るJOC等との調整を進めた。

イ 競技大会施設

(ア) 競技会場

- ・パリオリンピック追加競技が正式決定(2020年12月7日)したことから、実施競技に追加するとともに、サッカー等調整中であった競技を含め、調整が整った10競技会場を仮決定した。

(イ) 選手村

- ・メイン選手村について、必要なサービス施設の諸元をまとめるほか、後利用施設の一時使用の方法、仮設施設の仕様や大会後の再利用等について検討を進めた。
- ・選手村の分散について、先催大会を参考に競技ごとの参加人数を想定の上、必要な宿泊施設の確保の方法について検討を進めた。
- ・第20回アジア競技大会選手村後利用事業者募集に係る選手村関連事項について、内容の検討を愛知県及び名古屋市と協力して進め、愛知県及び名古屋市が募集要項を公表(2020年10月12日)した。

(ウ) 宿泊

- ・先催大会の宿泊実績等に関する情報を踏まえつつ、大会関係者別の宿泊施設配置計画の検討を進めた。
- ・大会関係者の宿泊施設を確保するため、業界団体やホテル等への協力依頼を行った。

(エ) 輸送

- ・仮決定した競技会場について、選手団及び観客の輸送にかかる輸送手段や輸送ルート等の検討、必要な輸送力の推計、渋滞箇所等の課題の調査と対応案の検討を進めた。

(オ) 宣伝活動

- ・杭州アジア競技大会組織委員会（HAGOC）との共同PR動画を発表（2020年7月21日）した。この動画を愛知県・名古屋市と杭州双方においてイベント等で活用するほか、WEBや公共施設で紹介するなど、共同PRの取組を進めた。
- ・大会エンブレムを用いたポスターやチラシを2020年7月に、スポーツイメージを用いたポスター及びチラシを2020年10月に制作した。

(カ) マーケティング

- ・スポンサー獲得などを担うマーケティング専任代理店候補企業を決定した。

(2) 組織委員会の体制整備

ア 公益財団法人への移行

- ・内閣府から認定を受け（2020年9月1日）、公益財団法人へ移行した。

イ 職員の募集

- ・大会の成功に向けて、大規模国際スポーツ大会特有の専門的な知識が必要な分野の業務について、確実かつ効率的に進めるため、専門職員の採用募集（2021年1月12日）を行った。

4 公益財団法人 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会計算書類等
(2020年9月1日から2021年3月31日)

貸借対照表

2021年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	225,881,751	—	—
未収金	13,407,000	—	—
流動資産合計	239,288,751	—	—
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	—	—
基本財産合計	3,000,000	—	—
(2) 特定資産			
組織委員会特別積立金	35,575,000	—	—
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産	80,000,000	—	—
特定資産合計	115,575,000	—	—
(3) その他固定資産			
什器備品	1,480,000	—	—
什器備品減価償却累計額	△554,999	—	—
預託金	212,160,000	—	—
その他固定資産合計	213,085,001	—	—
固定資産合計	331,660,001	—	—
資産合計	570,948,752	—	—
II 負債の部			
流動負債			
未払金	56,183,196	—	—
預り金	70,075	—	—
短期借入金	35,497,000	—	—
賞与引当金	2,004,356	—	—
流動負債合計	93,754,627	—	—
負債合計	93,754,627	—	—
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	3,000,000	—	—
寄付金	3,000,000	—	—
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	—	—
2. 一般正味財産	474,194,125	—	—
(うち特定資産への充当額)	(115,575,000)	—	—
正味財産合計	477,194,125	—	—
負債及び正味財産合計	570,948,752	—	—

正味財産増減計算書

2020年09月01日 から 2021年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取負担金等	13,000,264	—	—
民間助成金	13,000,264	—	—
受取寄付金	11,494,592	—	—
受取寄付金振替額	11,494,592	—	—
雑収益	868,190	—	—
受取利息	1,690	—	—
雑収益	866,500	—	—
基本財産運用益	300	—	—
基本財産受取利息	300	—	—
経常収益計	25,363,346	—	—
(2) 経常費用			
事業費	71,752,278	—	—
給料手当	4,140,987	—	—
賞与引当金繰入額	1,310,540	—	—
法定福利費	2,406,446	—	—
謝金	1,307,904	—	—
旅費交通費	2,538,865	—	—
渉外費	4,161	—	—
消耗品費	1,605,822	—	—
印刷製本費	931,917	—	—
光熱水料費	161,832	—	—
支払手数料	9,062	—	—
通信運搬費	285,974	—	—
広告宣伝費	4,562,129	—	—
委託費	47,799,612	—	—
支払利息	21,364	—	—
賃借料	2,173,528	—	—
減価償却費	431,666	—	—
消耗什器備品費	826,070	—	—
租税公課	882,872	—	—
廃棄物処理費	2,517	—	—
雑費	349,010	—	—

管理費	13,784,989	—	—
給料手当	2,192,287	—	—
賞与引当金繰入額	693,816	—	—
法定福利費	1,274,001	—	—
謝金	317,596	—	—
旅費交通費	176,156	—	—
渉外費	488	—	—
会議費	80,820	—	—
消耗品費	846,975	—	—
印刷製本費	379,669	—	—
光熱水料費	85,675	—	—
支払手数料	4,798	—	—
通信運搬費	150,583	—	—
委託費	5,864,050	—	—
賃借料	1,149,633	—	—
支払利息	11,311	—	—
消耗什器備品費	332,450	—	—
租税公課	38,578	—	—
雑費	184,770	—	—
廃棄物処理費	1,333	—	—
経常費用計	85,537,267	—	—
当期経常増減額	△60,173,921	—	—
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	—	—
当期経常外増減額	0	—	—
当期一般正味財産増減額	△60,173,921	—	—
一般正味財産期首残高	534,368,046	—	—
一般正味財産期末残高	474,194,125	—	—
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△11,494,592	—	—
寄付金（一般正味財産への振替）	△11,494,592	—	—
当期指定正味財産増減額	△11,494,592	—	—
指定正味財産期首残高	14,494,592	—	—
指定正味財産期末残高	3,000,000	—	—
III 正味財産期末残高	477,194,125	—	—

正味財産増減計算書内訳表

2020年09月01日 から 2021年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	全体
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取負担金等	13,000,264	0	0	13,000,264
民間助成金	13,000,264	0	0	13,000,264
受取寄付金	11,494,592	0	0	11,494,592
受取寄付金振替額	11,494,592	0	0	11,494,592
雑収益	0	868,190	0	868,190
受取利息	0	1,690	0	1,690
雑収益	0	866,500	0	866,500
基本財産運用益	300	0	0	300
基本財産受取利息	300	0	0	300
経常収益計	24,495,156	868,190	0	25,363,346
(2) 経常費用				
事業費	71,752,278	0	0	71,752,278
給料手当	4,140,987	0	0	4,140,987
賞与引当金繰入額	1,310,540	0	0	1,310,540
法定福利費	2,406,446	0	0	2,406,446
謝金	1,307,904	0	0	1,307,904
旅費交通費	2,538,865	0	0	2,538,865
渉外費	4,161	0	0	4,161
消耗品費	1,605,822	0	0	1,605,822
印刷製本費	931,917	0	0	931,917
光熱水料費	161,832	0	0	161,832
支払手数料	9,062	0	0	9,062
通信運搬費	285,974	0	0	285,974
広告宣伝費	4,562,129	0	0	4,562,129
委託費	47,799,612	0	0	47,799,612
支払利息	21,364	0	0	21,364
賃借料	2,173,528	0	0	2,173,528
減価償却費	431,666	0	0	431,666
消耗什器備品費	826,070	0	0	826,070
租税公課	882,872	0	0	882,872
廃棄物処理費	2,517	0	0	2,517
雑費	349,010	0	0	349,010
管理費	0	13,784,989	0	13,784,989
給料手当	0	2,192,287	0	2,192,287
賞与引当金繰入額	0	693,816	0	693,816
法定福利費	0	1,274,001	0	1,274,001

謝金	0	317,596	0	317,596
旅費交通費	0	176,156	0	176,156
渉外費	0	488	0	488
会議費	0	80,820	0	80,820
消耗品費	0	846,975	0	846,975
印刷製本費	0	379,669	0	379,669
光熱水料費	0	85,675	0	85,675
支払手数料	0	4,798	0	4,798
通信運搬費	0	150,583	0	150,583
委託費	0	5,864,050	0	5,864,050
賃借料	0	1,149,633	0	1,149,633
支払利息	0	11,311	0	11,311
消耗什器備品費	0	332,450	0	332,450
租税公課	0	38,578	0	38,578
雑費	0	184,770	0	184,770
廃棄物処理費	0	1,333	0	1,333
経常費用計	71,752,278	13,784,989	0	85,537,267
当期経常増減額	△47,257,122	△12,916,799	0	△60,173,921
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△47,257,122	△12,916,799	0	△60,173,921
一般正味財産期首残高	0	534,368,046	0	534,368,046
一般正味財産期末残高	△47,257,122	521,451,247	0	474,194,125
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	△11,494,592	0	0	△11,494,592
寄付金（一般正味財産への振替）	△11,494,592	0	0	△11,494,592
当期指定正味財産増減額	△11,494,592	0	0	△11,494,592
指定正味財産期首残高	14,494,592	0	0	14,494,592
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	△44,257,122	521,451,247	0	477,194,125

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
定期預金		3,000,000	0	0	3,000,000
小	計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産					0
組織委員会特別積立金					
愛知県		0	16,450,000	0	16,450,000
名古屋市		0	8,220,000	0	8,220,000
日本オリンピック委員会		0	10,905,000	0	10,905,000
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産		0	80,000,000	0	80,000,000
小	計	0	115,575,000	0	115,575,000
合	計	3,000,000	115,575,000	0	118,575,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
組織委員会特別積立金				
愛知県	16,450,000	0	(16,450,000)	0
名古屋市	8,220,000	0	(8,220,000)	0
日本オリンピック委員会	10,905,000	0	(10,905,000)	0
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産	80,000,000	0	(80,000,000)	0
小 計	115,575,000	0	115,575,000	0
合 計	118,575,000	3,000,000	115,575,000	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
スポーツ振興くじ助成金	独立行政法人 日本スポーツ振興センター	406,736	13,000,264	0	13,407,000	流動資産
合計		406,736	13,000,264	0	13,407,000	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内	容	金	額
経常収益への振替額			
事務局経費等への計上による振替			11,494,592
	合計		11,494,592

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	0	2,004,356	0	0	2,004,356

事業報告の附属明細書

1. 該当がありません

財産目録

2021年03月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金	47,671
普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金	225,834,080
未収金	独立行政法人日本スポーツ振興センター	スポーツ振興くじ	13,407,000
流動資産合計			239,288,751
固定資産			
基本財産			
定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運用益を事業に使用している	3,000,000
特定資産			
組織委員会特別積立金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	組織委員会の運営維持のため特定資産として管理	35,575,000
愛知・名古屋アジア競技大会積立資産	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	大会開催のため特定費用準備資金として管理	80,000,000
その他固定資産			
什器備品	杭州アジア競技大会との共同PR動画	大会のPRに使用している	1,480,000
預託金		大会開催保証預託金	212,160,000
固定資産合計			332,215,000
資産合計			571,503,751
負債の部			
流動負債			
未払金	パシフィックコンサルタンツ(株) 中部等	事業者等に対する未払金	56,183,196
預り金		源泉徴取税等の預り金	70,075
短期借入金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	従事する職員に対する給与の支払いのため	35,497,000
賞与引当金		従事する職員の賞与引当金	2,004,356
流動負債合計			93,754,627
負債合計			93,754,627
正味財産			477,749,124

監査報告書

2021年6月1日

公益財団法人 愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会
会長（代表理事） 大村 秀章 殿

監事

高須 浩

監事

千田 博之

監事

柘植 里恵

私たち監事は、2020年9月1日から2021年3月31日までの2020年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上